

手術室紹介

当手術室は、看護師22名（師長1名、主任1名）、看護補助者3名で日々頑張っています。手術室数は8室（バイオクリーン含む）で年間の症例数は3000件（脳・外・整形・婦・泌・眼・耳・歯・麻・内科）程です。勤務体制は、平日は日勤（8:30～17:30）、遅出A勤務3名（10:30～19:30）、遅出B勤務2名（11:30～20:30）です。土・日・祝日は3名で緊急手術に備えて自宅待機をしています。

スタッフは、個性豊かで優しくとても忍耐強い人たちの集まりです。また、「手術中の患者さんの安全を守るのは自分しかいない」という心構えで看護に取り組んでいます。

手術では、病棟看護にはない手術看護独自のスキルを要し、その専門性を大いに発揮できる職場です。また、チーム医療を身近に実感できる場所でもあります。誰が欠けても手術はできません。私

達も、手術の流れを把握し良いタイミングでの声掛けや器械出しなどが出来た時は、チームの一員として手術に参加できた喜びを実感できます。

今後も各個人スキルアップし、チームワークを整え手術を円滑に行い、患者さんより「手術室は良かった」と感じていただけるような看護を目指していきたいと思えます。

手術室師長 森山 栄子



中央材料室紹介

中央材料室は南館 8 階の目立たない場所に位置していますが、院内で使用する殆どの器械の洗浄・消毒・滅菌や医療材料の提供等を行っている縁の下の力持ちです。スタッフは看護師 1 名、看護助手 6 名です。

患者さんと直接接する機会はありませんが、「患者さんが安心して安全に医療を受けていただく」ことを第一に考えています。医療器材が安全・清潔であることは当たり前前のことですが、その当たり前を守るべく日々明るく黙々と頑張っています。勉強しなければいけないことがたくさんありますが、今後も高いプ

ロ意識を持って、安全で安心できる医療器材を提供できるよう、心がけていきます。



手術室・中央材料室師長 森山 栄子

